

令和2年4月1日

保護者各位

香川県立高松工芸高等学校
校長 塩崎 潤

学校における教育活動再開に向けたマスク等の準備について

春暖の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校の学校保健に関し、格別のご配慮を賜り誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス専門家会議の分析「新型コロナウイルス感染症対策の状況の分析・提言」（令和2年3月19日）によれば、国内の感染状況について、一部の地域での感染拡大が見られ、どこかの地域を発端として、爆発的な感染拡大を伴う大流行につながりかねないとの見解が示されています。このため、新学期以降も引き続き十分な警戒を行い、感染症対策に万全を期すことが必要ということが述べられています。

また、「令和2年度における小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校における教育活動の再開等について（通知）」（令和2年3月24日）においては、集団感染を防ぐために日常において、3つの条件（①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集、③近距離での会話や発声）が同時に重なることを徹底的に回避する対策が不可欠であることを踏まえ、学校では特に「換気の徹底」と「近距離での会話や発声等の際のマスクの着用等」の対応をとることが求められています。

以上のことから、学校の教育活動が再開された場合でも、集団感染のリスクを避けるため、特に屋内で、近距離での会話や発声が必要な場面では、出来る限りマスクの着用をお願いします。他方、現在各家庭が市販のマスクを入手することが困難な状況が続いておりますので、マスクが不足しているようであれば、各家庭において手作りマスクの作成・使用についても積極的に検討をしていただきたいと思います。詳しくは下記リンクをご参照ください。

○マスクの作り方（文部科学省ホームページ「子供の学び応援サイト」内）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html